



H20.11.2開催「動物と共生する森を創ろう」



豊かな水を求めて

―平成の森―

山王海ダム周辺には、農業用水の源である、集水区域三十七平方キロメートルにおよぶ水源涵養林があります。

その中の「平成の森」では、木の実には熊に、用材は人に」をテーマに、熊がエサを求めて里まで下りてくることのないようにと、六年前から「ブナ、ミズナラ、ヤマボウシ、クリ、コナラ、ミズキ」などの実のなる木を植樹し、熊と人との共生ができるよう作業体験を行っています。今年度から取り組んでおります 農業用水水源地域保全対策事業 においても、この共生植林とともに、森林の大切さの認識を高めることや、地球温暖化にも貢献していかねばならないと思います。次の世代によりよい環境を残すために、みんなの大切な水、豊かな農業用水、豊かな農業を

はぐくむパートナーです

土地改良区の概要

平成20年
11月1日現在

受益面積
3,837 ha

組合員数
2,898 名

理事長挨拶



山王海土地改良区

理事長 高橋 公一

寒さが一段と増し、野山の木々も色付き、遠くの山々には雪が降り積もる晩秋の季節を迎えております。

組合員の皆様には、御健勝のことと御拝察いたします。日頃は、事業推進と業務運営には特段の御支援と御協力を賜り衷心より感謝申し上げる次第であります。

この度の総代改選において、御当選なされました総代各位には、心より御祝いを申し上げます。今後とも、当土地改良区の運営並びに事業推進に御支援と

が、その後の天候回復により稔入りが進み、平年を上回る豊作の秋を迎えることができました。この豊作により農家は勿論、国民全体が心より喜び合える政策を願うものであります。

次に、管内の事業状況を申し上げます。県営事業で実施されております南日詰地区のほ場整備は進捗率七〇・八パーセントで八坂工区十三・八ヘクタール施行されております。又、文化財調査中の小路口工区十一ヘクタールは、来年度施行予定でございます。早期完成を願い、営農ビジョンに大いに活用されることを期待するものであります。

花巻市石鳥谷町の中寺林地区におきましては、平成十九年度で四十五・四パーセントの進捗率となっており、更に県と協議を重ね早期に完成するよう努力して参ります。

「農地・水・環境保全向上対策」は二年目を迎え、新たに二組織が加わり三十四地区、二、九九七ヘクタールとなり、管内面積の七十八パーセントを占め

るに至っております。各組織の活発な活動により、農村の自然環境も以前よりも著しく良くなることから、水路補修や草刈等の積極的な活動を大いに期待しております。改良区といたしましても施設の長寿命化に繋がる上で、惜しみない協力をして参りたいと思っております。

未収賦課金についてのお願いでございますが、農業の厳しい経済状況の中、賦課金の固定滞納者に加えて、新たな滞納者が増加しており、徴収率低下の要因となっております。徴収に当たりましては、滞納金検討会を設置し役職員一体となって臨戸訪問による回収に努めております。

滞納者への徴収相談や滞納処分を実施し、未収賦課金の解消に努めてまいりますので、御理解と御協力をお願い申し上げます。今年度から新たに始まりまし

た「農業用水水源地域保全対策事業」は、紫波町やNPO法人紫波みらい研究所の御協力を得ながら活動しております。親子ダムとしての二つのダムの水源

涵養林である緑の森を維持造成するために大切な事業であり、その貴重な財産を守り続けて行きたいと考えております。

平成二十年度第一回臨時総代会を九月二十四日に開催いたしました。平成十九年度一般・特別会計収支決算の承認並びに平成二十年度一般・特別会計第一次補正予算等全六議案を原案どおり可決決定を賜りました。平成二十年度も後四ヶ月余となりましたが、尚一層気を引き締め運営して参る所存であります。

ダムの状況を申し上げます。葛丸上流頭首工より九月六日から導水を開始いたしております。最近の地球温暖化に伴い、変化の大きい気象条件の下での貯水には万全を配し、来春には清らかな水がほ場に流れ渡るように努めて参ります。

どうか今後とも関係機関と連携を取りながら地域づくりや地域農業に貢献、寄与して参りますのでよろしく御指導をお願い申し上げます。



議長を務めた 鎌田勝幸総代

平成二十年度第一回臨時総代会は、去る九月二十四日（水）午前九時より当土地改良区二階

平成二十年度 第一回臨時総代会

平成十九年度決算など

六議案を決定

会議室において開催されました。総代現員数五十名中全員の出席のもと、高橋勘一（一番理事）が開会を宣し、高橋公一（理事長）が挨拶を申し述べた。

次いで議長選出を諮った結果、第八区（八幡地区）鎌田勝幸総代が選出され、議事録記名人には第一区（志和地区）伊藤昇総代、第七区（石鳥谷地区）高橋幸男総代が指名され、議事に入った。

提出議案六案件について審議の結果、いずれも原案のとおり満場により承認、可決されました。



（審議決定された議案内容）

第一号議案

平成十九年度事業報告書並びに財産目録の承認について（別掲参照）

第二号議案

平成十九年度一般会計収入支出決算の承認について

第三号議案

平成十九年度特別会計収入支出決算の承認について

第四号議案

基本財産の設定について

第五号議案

平成二十年度一般会計収入支出第一次補正予算について

第六号議案

平成二十年度特別会計収入支出第一次補正予算について

水田・畑作経営所得安定対策等支援事業

（旧：品目横断的経営所得安定対策等支援事業）

事業申請しておりました4地区（下記）について、採択を受け事業を実施しております。

事業実施内容：各事業の地元負担分として借入した有利子資金（農林漁業資金）残金の5/6に当たる無利子資金を（財）全国土地改良資金協会より借入し、農林漁業金融公庫に繰上償還を実施しました。

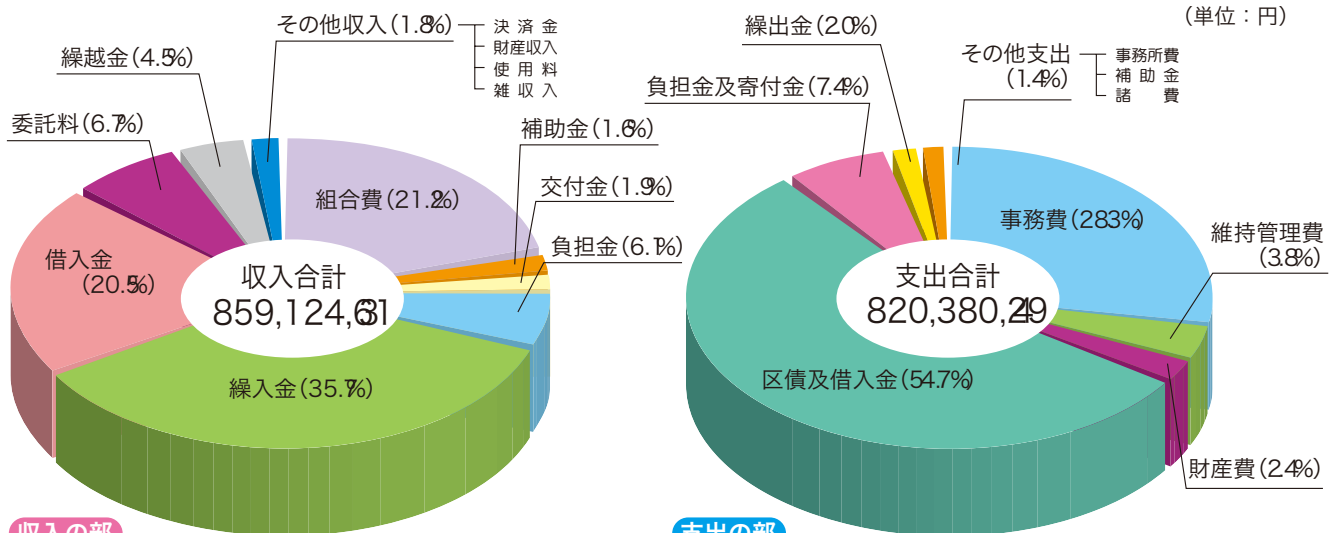
これにより、地元負担の軽減が下表のとおり図られました。（事業内容は広報102号を参照）

単位：千円

地区名	無利子資金借入金	償還完了年度	地元負担軽減額	備考
土地総黒西	82,697	H32	6,000	
土地総南寺林	67,915	H32	5,000	
土地総中寺林	74,937	H35	15,000	事業継続中により本年度までの数字（償還完了年度は今年度借入分）
団体営岩清水	9,416	H32	860	

※土地総中寺林地区は、H20～H22まで借入が継続します。（最終償還完了予定：H39）

平成19年度決算報告 一般会計



収入の部

款	決算額	予算額	比較増減
組合費	182,239,370	186,189,211	△ 3,949,841
補助金	13,605,900	13,605,900	
交付金	16,420,000	16,420,000	
決済金	2,780,006	3,000	2,777,006
財産収入	2,311,213	552,780	1,758,433
使用料	5,920,264	3,614,803	2,305,461
雑収入	4,803,940	10,818,013	△ 6,014,073
負担金	52,573,555	52,573,555	
繰入金	306,541,884	306,541,884	
借入金	175,712,000	175,712,000	
委託料	57,218,050	57,218,050	
繰越金	38,998,431	38,998,431	
収入合計	859,124,613	862,247,627	△ 3,123,014

支出の部

款	決算額	予算額	比較増減
事務費	232,377,911	236,515,506	△ 4,137,595
選挙費		1,000	△ 1,000
事務所費	3,197,216	3,611,037	△ 413,821
維持管理費	31,026,476	32,529,676	△ 1,503,200
新規土地改良事業調査費		1,000	△ 1,000
財産費	19,811,067	19,813,067	△ 2,000
区債及借入金	448,938,667	448,938,667	
負担金及寄付金	60,614,844	60,774,844	△ 160,000
補助金	195,464	199,568	△ 4,104
諸費	7,825,849	8,588,706	△ 762,857
繰出金	16,392,800	16,392,800	
災害復旧事業費		1,000	△ 1,000
予備費		34,881,756	△ 34,881,756
支出合計	820,380,294	862,248,627	△ 41,868,333

収入支出残金 38,744,319円は次年度へ繰越

平成19年度 特別会計収支決算

(単位: 千円)

項目 地区名	収入の部						支出の部					差引残金
	賦課金	雑収入	繰入金	その他	繰越金	計	繰出金	管理費	諸費	その他	計	
償還会計	3,436	223	109	121	1,620	5,509	909		33	3,706	4,648	861
南野原県ぼ	975	34	592		747	2,348	440	912	9		1,361	987
山王海県ぼ(51)	22,397	1,001	7,241		5,294	35,933	24,343	1,067	8,043		33,453	2,480
水分県ぼ	34,453	3,055	5,470		492	43,470	39,385	879	34		40,298	3,172
水分第二県ぼ	11,684	380	2,041		723	14,828	13,103	641	13		13,757	1,071
赤石第一県ぼ	28,077	384		11,240	3,130	42,831	36,560	943	61	1,730	3,924	3,537
赤石第二県ぼ	33,850	7,625	7,000		1,068	49,543	41,138	1,107	296		42,541	7,002
紫波中央県ぼ	10,996	1,321	4,300		2,209	18,826	15,874	820	691		17,385	1,441
上平沢県ぼ	9,908	507	5,600		2,088	18,103	15,953	250	106		16,309	1,794
土館県ぼ	8,554	140	1,857		607	11,158	9,784	697	47		10,528	630
宮手稲藤県ぼ	7,957	172			5,376	13,505	8,674	250	16		8,940	4,565
上台大下通県ぼ	3,572	37	600		591	4,800	3,885	260	5		4,150	650
八幡東部県ぼ	6,243	2,103			284	8,630	5,860	347	122		6,329	2,301
南日詰県ぼ	8,371	41			316	8,728	7,589	250	327		8,166	562
県営土地総黒西	9,559	572			1,850	11,981	9,268	567	8		9,843	2,138
県営土地総南寺林	6,063	135			1,769	7,967	6,002	485	6		6,493	1,474
県営土地総中寺林	4,607	27			454	5,088	4,104	200	207		4,511	577
維持管理事業			10,647			10,647	10,647				10,647	0
担い手育成支援事業		4		14,100	5	14,109	14,105				14,105	4
項目 地区名	補助金	助成金	繰入金	雑収入	繰越金	計	管理省力化 施設整備事業	計画策定 業務委託費	諸費	予備費	計	差引残金
新農業水利システム 保全対策事業 (山王海第一・第二地区)	4,435	707	2,828	1	1	7,972	7,070	901			7,971	1

平成19年度財産目録

(平成20年5月31日調整)

資 産 の 部

摘 要	金 額 (円)
I 流 動 資 産	
1. 現金及び預金	73,996,407
現 金	0
預 金	73,996,407
一般会計	38,744,319
特別会計	35,252,088
2. 未収入金	24,396,571
一般会計	11,215,172
特別会計	13,181,399
小 計	98,392,978
II 特 定 資 産	
1. 積立金等 (関係農協預金)	580,154,695
基本財産	11,837,737
役員退職手当引当金見返預金	3,423,272
職員退職給与引当金見返預金	87,414,284
庁舎維持管理費積立金見返預金	11,712,602
維持管理事業決済金積立金見返預金	27,121,738
県営事業分担金決済金積立金見返預金	3,313,105
財政調整基金積立金見返預金	191,584,351
用地補償金積立金	1,083,734
施設敷取得補償金積立金	2,941,018
農林漁業資金決済金積立金見返預金 (特別会計)	6,909,697
県営事業工事費繰上償還金積立金見返預金	31,379,735
特別会計積立金 (土地買収費その他)	201,433,422
2. 出資金	1,470,000
農林中央金庫	820,000
岩手県信連	120,000
岩手中央森林組合	430,000
岩手中央農協	100,000
小 計	581,624,695
III 固定資産、その他	
1. 土地	8,545,912
2. 建物	198,780,500
3. 工作物	10,500
4. 機械器具	14,117,725
5. 備品	33,547,124
6. その他 (部分林等植栽、立木)	44,780,434
小 計	299,782,195
資 産 合 計	979,799,868

負 債 の 部

摘 要	金 額 (円)
I 長 期 負 債	
1. 農林漁業資金借入金	851,824,695
2. 平準化資金借入金	855,890,000
小 計	1,707,714,695
II 短 期 負 債	
1. 役員退職手当積立金	3,423,272
2. 職員退職給与積立金	87,414,284
3. 庁舎維持管理費積立金	11,712,602
4. 維持管理事業決済金積立金	27,121,738
5. 県営事業分担金決済金積立金	3,313,105
6. 農林漁業資金決済金積立金 (特別会計)	6,909,697
7. 県営事業工事費繰上償還金積立金	31,379,735
小 計	171,274,433
負 債 合 計	1,878,989,128

(別 表)

特別会計積立金

地 区 名	農林漁 業 資金決済金 積立金 見返預金	県営事業 工事費繰 上償還金 積立金 見返預金	積 立 金	地 区 計
償 還 会 計	135,230	—	831,000	966,230
南 野 原 県 ぽ	—	—	6,108,000	6,108,000
水 分 県 ぽ	5,091,723	2,211,525	845,591	8,148,839
水分第二県ぽ	116,305	2,727,759	658,891	3,502,955
赤石第一県ぽ	613,221	1,955,235	21,358,152	23,926,608
赤石第二県ぽ	356,591	5,120,072	33,970,324	39,446,987
紫波中央県ぽ	—	4,611,582	42,733,767	47,345,349
上 平 沢 県 ぽ	25,168	5,225,864	68,390,096	73,641,128
土 館 県 ぽ	51,387	1,442,353	14,165,864	15,659,604
宮手稲藤県ぽ	—	—	1,648,433	1,648,433
上台大下通県ぽ	31,018	—	8,475,936	8,506,954
八幡東部県ぽ	—	4,940,316	2,247,368	7,187,684
県営土地総黒西	95,730	989,936	—	1,085,666
県営土地総南寺林	393,324	2,155,093	—	2,548,417
合 計	6,909,697	31,379,735	201,433,422	239,722,854

平成19年度事業報告

(平成20年5月31日調整)

一 地区及び組合員の状況

	平成18年度	平成19年度	増 減
地区面積 (ha)	3,848	3,845	△ 3
組合員数 (人)	2,944	2,902	△ 42

二 事業の状況

1. 維持管理費を以って支出した経費の状況

項 目	事業費(円)	項 目	事業費(円)
幹線水路に要する経費	10,901,472	地域用水に要する経費	1,716,696
用水管理センター	4,262,855	適正化事業負担金	1,404,900
水利調整組合運営補助金	2,307,360	会議費その他	2,262,433
水門・水路監視等に要する経費	3,970,760	合 計	26,826,476

2. 維持管理事業の概要

新農業水利システム保全対策事業

地区名	事業費(円)	事業量
山王海第一	7,970,900	水路工 102.0m 実施設計、農業水利システム 保全計画策定
山王海第二	7,970,900	水路工 123.0m 実施設計、農業水利システム 保全計画策定
計	15,941,800	

維持管理適正化事業

工事名	事業費(円)	事業内容
中央幹線分水ゲート	2,100,000	ゲート点検整備
北幹線分水ゲート	2,100,000	ゲート点検整備
計	4,200,000	

維持管理事業

工事施行地区	事業費計(円)
12水利調整組合20件	10,647,000

3. 担い手育成支援事業

地区名	担い手農業者数	助成金(円)	地区名	担い手農業者数	助成金(円)
赤石第二地区	3	7,979,000	上平沢地区	3	3,452,000
紫波中央地区	3	2,669,000	合 計	9	14,100,000

4. 基幹水利施設管理事業の状況

施設名	事業費(円)	事業内容	施設名	事業費(円)	事業内容
山王海ダム	26,272,000	点検整備費、施設管理費等	葛丸頭首工	2,403,000	点検整備費、施設管理費等
葛丸ダム	19,037,000	〃	合 計	50,507,000	
稲荷頭首工	2,795,000	〃			

5. 国営造成施設管理体制整備促進事業(管理体制整備型)の状況

区分	事業費(円)	事業内容	区分	事業費(円)	事業内容
計画策定事業	500,000	計画書取りまとめ	強化支援事業	12,640,000	施設管理費、予防保全助成
推進活動費	1,000,650	親子ふれあい研修(H19.10.4) 紫波町産業まつり出展(H19.10.19~21)	事務費	632,000	
			計	14,772,650	

6. 県営土地改良事業の状況

事業名	地区名	事業費(千円)	事業量	H20年以降事業費	完了予定年度
経営体育成 基盤整備事業	南日詰地区	202,002	面工事 10.70ha、補助監督業務費 換地費、測量試験費等	575,319	H22
経営体育成 基盤整備事業	中寺林地区	100,001	用水路 L=1,437m 排水路 L=2,676m 補助監督委託費、公図作成費等	701,400	H22

三 事務の経過 各種会議の開催状況

会議名	回数	備 考	会議名	回数	備 考
総 代 会	2	第一回臨時総代会(H19.8.9) 通常総代会(H20.3.25)	監 査	13	総合監査(H19.7.18,19,20)(H20.1.28,2.1,4)
理 事 会	13	定例10回、臨時3回	水利委員会	1	3月
担当理事会	18	総務会計6回 管理12回	事業委員会	1	2月
役 員 会	1	1月	役員総代協議会	2	7月、3月
監 事 会	5	4月、7月、9月、12月、1月	滞納金検討会	2	6月、8月

理事会報告

(平成二十年五月～平成二十年十月)

平成二十年五月十五日

- ◆事業委員の委嘱について
- ◆平成二十年度維持管理事業の変更契約について
- ◆滞納処分について

平成二十年六月十六日

- ◆紫波町農業委員会団体推薦委員について
- ◆農地転用について
- ◆換地業務委託契約について
- ◆換地業務再委託契約について



県営南日詰地区の埋文調査現地踏査

- ◆平成二十年度維持管理事業の追加について
- ◆平成二十年度土地改良事業者指名について

平成二十年七月二日

- ◆今後の配水について

平成二十年七月十八日

- ◆耕作放棄地の取扱いについて
- ◆基本財産の設定について
- ◆土地改良調査計画委託事業広域基盤整備計画調査(北上川地域)の委託について
- ◆平成二十年度基幹水利施設管理事業の発注について
- ◆平成二十年度第一回臨時総代会開催日時の決定について
- ◆平成二十年度第一回臨時総代会提出案件について

平成二十年八月二十日

- ◆補助監督委託業務の契約について(南日詰地区)
- ◆平成二十年度農地情報システムデータ更新業務の発注について
- ◆平成二十年度維持管理事業の変更契約について



- ◆平成二十年度維持管理事業の追加について
- ◆平成二十年度第一回臨時総代会提出案件について

平成二十年九月十日

- ◆退任総代に対する感謝状並びに記念品贈呈について
- ◆国営造成施設水利管理事業山王海地区受益面積その他調査の委託について
- ◆地域用水対策事業に係る契約について
- ◆地域用水監視人の雇用について
- ◆平成二十年度土地改良事業者指名について
- ◆平成二十年度土地改良事業の発注について

監事会報告

- ◆平成二十年度事業発注スケジュール(案)について
- ◆平成二十年度第一回臨時総代会提出案件について
- ◆役員要望について

平成二十年十月二十四日

- ◆紫波地域気象観測所移設に係る観測機器設置場所の借用について
- ◆気象観測業務の委託について
- ◆補助監督委託業務の契約について(中寺林地区)
- ◆役員要望について

平成二十年六月二十六日

- ◆会計監査

平成二十年七月二十八日

- ◆総合監査の日程について

- ◆総合監査

平成二十年七月二十九日
八月四日

- ◆総合監査

平成二十年九月二十六日

- ◆会計監査

紫波町農業委員会委員に 高橋 勘一 理事推薦

当土地改良区は、農業委員会委員の推薦団体となり6月の理事会において高橋勘一理事を推薦し、7月20日就任いたしました。

新総代選出される

総代の任期満了に伴う総選挙が、去る８月１７日に執行され、全選挙区無投票で当選が確定しました。

任期：平成20年８月26日～平成24年８月25日

選挙区	地区	氏名	住所	備考	選挙区	地区	氏名	住所	備考
第1選挙区 (定数15名)	志和	小田中 英 世	紫波町片寄	現	第6選挙区 (定数8名)	赤石	藤 尾 芳 清	紫波町平沢	現
		照 井 孝 男	紫波町稲藤	新			佐 藤 正 浩	紫波町平沢	現
		澤 田 安 美	紫波町片寄	現			高 橋 政 三	紫波町南日詰	新
		高 岡 次 夫	紫波町上平沢	新			高 橋 良 雄	紫波町南日詰	現
		阿 部 久	紫波町土館	現			高 橋 貞 信	紫波町桜町	新
		伊 藤 昇	紫波町上平沢	現			岩清水 文 雄	紫波町犬淵	現
		高 橋 征 司	紫波町土館	現			阿 部 正 勝	紫波町北日詰	新
		鷹 薮 充 夫	紫波町片寄	新			佐々木 裕 美	紫波町北日詰	新
		北 條 文 雄	紫波町上平沢	現	第7選挙区 (定数11名)	石鳥谷	高 橋 幸 男	花巻市石鳥谷町北寺林	現
		細 川 高 幹	紫波町片寄	新			鎌 田 定 夫	花巻市石鳥谷町北寺林	現
		城 戸 修	紫波町片寄	現			板 垣 正 博	花巻市石鳥谷町大瀬川	現
		生 内 多喜男	紫波町上平沢	現			板 垣 賢 仁	花巻市石鳥谷町大瀬川	新
		畠 山 幸 雄	紫波町片寄	現			佐々木 幸 雄	花巻市石鳥谷町大興寺	新
		熊 谷 俊 孝	紫波町片寄	現			小 原 正 好	花巻市石鳥谷町上口	新
		畠 山 孝 也	紫波町片寄	現			藤 原 新 一	花巻市石鳥谷町好地	新
第2選挙区 (定数7名)	水分	藤 尾 良 一	紫波町宮手	現			照 井 敏 雄	花巻市石鳥谷町好地	元
		佐 藤 正 博	紫波町下松本	新			菅 原 清 司	花巻市石鳥谷町大瀬川	現
		谷 地 貢	紫波町上松本	新			辻 村 雅 之	花巻市石鳥谷町大瀬川	新
		鱒 沢 東 人	紫波町升沢	新			桐 田 義 雄	花巻市石鳥谷町富沢	新
		坂 本 幸 男	紫波町宮手	現	第8選挙区 (定数6名)	八幡	小 原 忠 生	花巻市石鳥谷町八幡	新
		菅 原 正 司	紫波町南伝法寺	現			玉 山 忠 孝	花巻市石鳥谷町八幡	新
		佐 藤 正 夫	紫波町小屋敷	新			鎌 田 勝 幸	花巻市石鳥谷町南寺林	現
第3選挙区 (定数1名)	不動	細 川 正 彦	矢巾町岩清水	現			佐々木 新 夫	花巻市石鳥谷町中寺林	新
第4選挙区 (定数1名)	古館	北 畠 幸 男	紫波町二日町	新			似 内 政 憲	花巻市石鳥谷町中寺林	新
第5選挙区 (定数1名)	日詰	齊 藤 秋 男	紫波町日詰	新			大 原 邦 雄	花巻市石鳥谷町小森林	新

平成20年度土地改良事業発注状況

事業名	地区名	工種	数量	工事内容	施工業者	工期
新農業水利システム 保全対策事業 (管理省力化整備)	山王海第一地区 第5号工事	排水路補修	90m	Ⅲ種 HF1,800×900型 90m	橋建設	H20.10.10～ H21. 3. 6
	山王海第二地区 第5号工事	排水路補修	97m	Ⅲ種 HF1,500×900型 53m Ⅲ種 HF1,300×900型 44m	岡崎建設	〃
維持管理事業	(6号) 大北	用排水路装工	16m	HF600×600型 16m ヒューム管改修一式	佐賀建設	H20.10.10～ H20.12. 5
土地改良施設 維持管理 適正化事業	稻荷幹線水路	点検整備	一式	塗装、水密ゴム交換、開閉機オーバーホール 一式	及川 工所	H20.10.10～ H21. 3. 6
	石仏頭首工	点検整備	一式	転倒ゲート、油圧ユニット点検整備、塗装 一式	北日本機械	〃
	南幹線 分水ゲート	点検整備	一式	塗装、水密ゴム交換、開閉機オーバーホール 一式	及川 工所	〃
	葛丸一の留 ゲート	点検整備	一式	塗装、水密ゴム交換、開閉機オーバーホール 一式	及川 工所	〃
基幹水利施設 管理事業	稻荷頭首工 塗装工事	塗装工	一式	ゲート類塗装 466	小野寺建装 盛岡支店	〃

地域用水監視人

山王海土地改良区では、農業用水を使わない冬期（10月1日～3月31日）において、紫波町、花巻市の要望を受け、消防水利、家庭雑排水の希釈等、地域用水対策のため冬の間も水路に水を流し、監視人を配置して地域の環境保全に努めております。

監視区域	監視人氏名 (住所)	監視区域
第1区	野崎 嗣雄 (紫波郡紫波町北日詰)	・稲荷幹線（稲荷頭首工～稲荷幹線3号配水槽～八幡、馬場堰） ・中央幹線（中央頭首工～京田分土工～京田）
第2区	板垣 与治 (花巻市石鳥谷町大瀬川)	・葛丸幹線（葛丸頭首工～開拓分土工～大瀬川分水） ・葛丸上堰（葛丸一の留～小屋場分水）
第3区	渡辺 良治 (花巻市石鳥谷町富沢)	・南幹線（大瀬川分水～富沢分土工～大興寺配水槽） ・石仏幹線（石仏頭首工～中寺林八幡取土工～黒西取土工）

平成20年度 特別会計賦課金納期限

平成20年12月1日(月)です。
口座振替日は11月26日(水)です。

振替日前に
残高の確認を
お願いします！

※尚、11月28日(金)、12月1日(月)は土地改良区事務所の会計窓口を午後7時まで延長します。
日中に金融機関で納入できなかった方はご利用ください。

注意！ 滞納賦課金は新組合員に継承されます。

土地改良区地区内の農地を売買するとき（競売取得も含む）や、組合員の資格を交代する場合に、その土地に滞納賦課金があると、**土地改良法第42条第1項（権利義務の承継及び決済）**の規定により、新しくその土地を取得した方に滞納賦課金の支払い義務が生じることになります。

後でトラブルが生じないように、農地の売買等の契約をされる場合は、必ず土地改良区に滞納賦課金を確認していただき、**当事者間で滞納賦課金を清算してから、所有権移転するようお願いします。**

土地改良区の役割と水の大切さ!

水土里ネット山王海は、土地改良区の役割や農業用施設（ダム、水路など）の持つ多面的な機能を地域住民の方々に広くご理解いただくために、様々なイベントを企画・参加しております。



平成20年9月28日

親子ふれあい研修

今年で6回を迎えたこの研修には、管内の親子はもとより、栗石町からの参加者を含め約70名の親子に参加いただきました。

当日は、普段入れない山王海ダムの放水施設（バルブ室）等の施設見学を行い、ダム下流から提体とそこに植栽された「平安・山王海・2001」の大きさに皆さん驚いておりました。お昼には地元「稲一そば」のそば打ち体験をし、新そばを皆で味わいました。

午後にはヤマメの稚魚2,000匹をダムに放流、提体ウォーキングをし秋の一日を過ごしていただきました。



紫波町産業まつり

平成20年10月18日・19日開催



管内航空写真パネルを展示

第25回紫波町産業まつり(会場:サン・ビレッジ紫波)に出展し、土地改良区の役割や管内の農業施設をビデオやパネルで紹介いたしました。期間中は好天にも恵まれ、当土地改良区の展示場にも600名を越える方々にご来場いただきました。



アニメで土地改良区の役割を勉強

今年の企画は・・・



まずはクイズにチャレンジ!



正解者には豪華(?)景品 ^ ^ ;



この黒山の人たちは?



景品でもらえる山王海ダムの水で作ったヨーヨーつりでした ^ ^

“キャリア・スタート・ウィーク”

紫波第一中学生が職場体験学習

10月21日から3日間、紫波第一中学校の2年生5名が、「働くことの意味を追求する」をテーマとして当土地改良区に職場体験学習で来所しました。

高橋昇平君をリーダーに工藤達也君、中川晶友君、佐々木武仁君、野崎 太郎君の5人は土地改良区の業務の内、主に山王海ダムの諸観測、幹線水路のゴミ上げ等維持管理に関わる業務を体験しました。最終日には体験学習修了証書が手渡され、今回の研修の感想を聞かれると・・・

- ・山王海ダム、受益管内が予想以上に大きかった。
- ・地震発生時の点検作業が大変。
- ・様々な農業施設が多く驚いた。
- ・土地改良区の仕事があればこそ、美味しいお米が収穫できる事が分かった。 等等

実りある学習が出来た事と願っております。



土地改良区の概要説明を受ける



湖面パトロールは大人気でした

『早魃?』今年の配水を振り返って…

管理課長 小田中雅則

辺りが真っ暗になっても、降りそうな雲ゆきでも、当地域はパラパラの雨。
今春の4月から3ヶ月間の雨量は平年の6割と少なく、7月2日時点で山王海ダムが28.2%、葛丸ダムで72.0%の貯水量となっていました。

組合員の皆様方にも節水のお願いをし、ご協力を頂きましたこと誠にありがとうございました。

旧山王海ダム時代には、田植えが終わると直に番水対策を講じなくてはならなかった訳ですが、国営(山王海二期地区)農業水利事業で嵩上げされた山王海ダムは4倍の貯水量となり、しかも葛丸ダムの新設により通水制限とか断水をすることなく配水できました事は、さすが国営事業のお蔭であると改めて感じたところでございます。

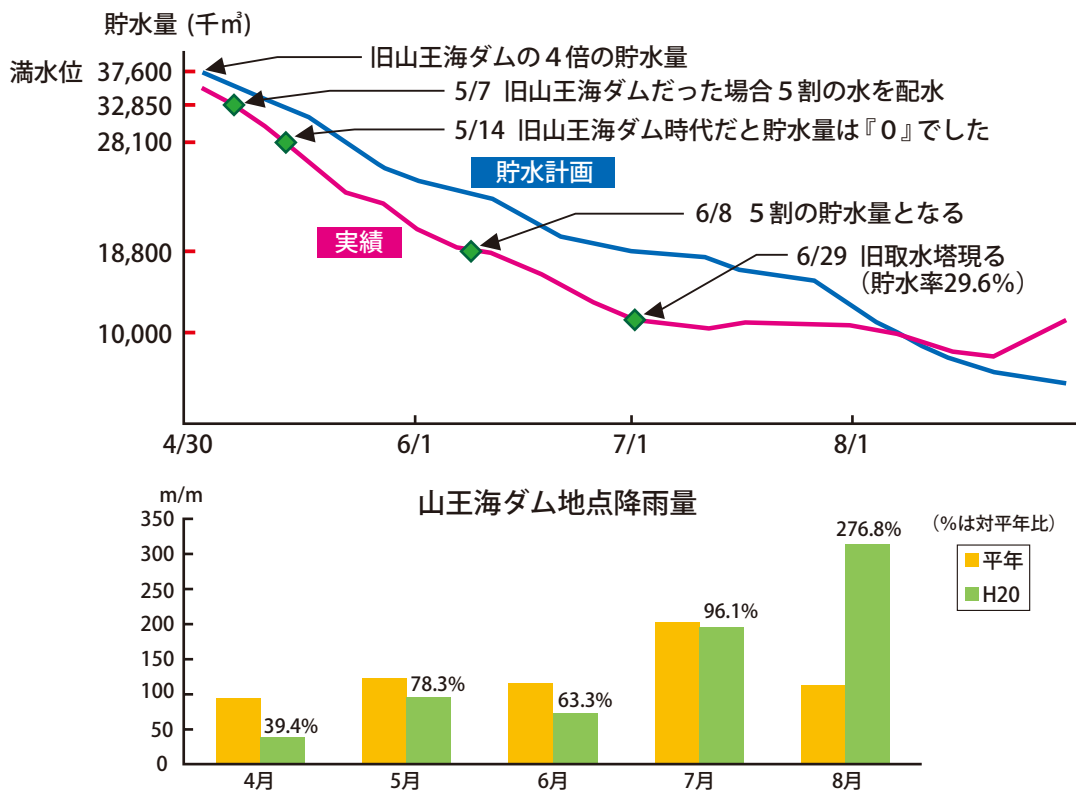
地球温暖化による異常気象、特に“ゲリラ豪雨”と呼ばれる短時間で局地的に大雨が降る傾向にあります。今後は異常気象を踏まえた配水計画を検討しながら、万全な配水を行いたいと思っております。



6/29 山王海ダム

“いかなる早魃にも対応できるよう”

山王海ダムの貯水計画と今年度の実績



発行者

水土里ネット山王海
山王海土地改良区

〒028-3441 岩手県紫波郡紫波町上平沢字川原田15番地
TEL:019-673-7311 FAX:019-673-7360
ホームページ: <http://www.sannoukai.jp>
メール: heian@sannoukai.jp

今年は岩手・宮城内陸地震や少雨による水不足があり、地球環境の大きな変化が顕著に現れた年になりました。幸い当管内では、地震による農業用施設の被害も無く、水不足も山王海ダムの嵩上げ、葛丸ダムの新設の効果を発揮し、豊穰の秋を迎えることが出来ました。ホームページにも掲載しましたが、5月中旬山王海ダムを遠泳する熊！がいました。

これも地球温暖化の影響だったのでしょうか(・_・) (か)

編集後記